

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱		強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い				31
	客観性	思考的思慮深い				59
活動型	身体性	機敏な・気軽な				71
	気分性	感情のまま行動				38
努力型	持続性	几帳面・忍耐力				72
	規則性	常識的・順法的				63
積極型	競争性	勝気な・積極的				55
	自尊心	気ぐらいが高い				45
自制型	慎重性	見通しをつける				61
	弱気さ	取越苦労・遠慮				37

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「活動・身体性」であるが、「努力・規則性」や「自制・慎重性」といった側面も本人は意識している。

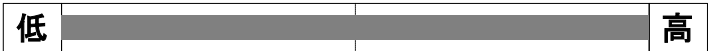
●「努力・持続性」及び「活動・身体性」の人のパーソナリティスケッチ
几帳面であり手掛けたことはとことん追求する徹底性もみられる。しかし、几帳面といっても、細かいことまでこだわるというより全体のまとまりを見たり、また、整理整頓は好ましいことだと思っていても、いつもきれいでなければ気がすまないというほどではない。物事の判断のしかたは、堅実というイメージであるが、ときに突発的な発想をしたりもする。行動力もあり、身軽で多少の困難にも粘り強い姿勢で対応することができる。ただ、規則や秩序を大切にしている常識家であり、決定事項などは必ず守るといった社会通念が強いあまり、お堅い人との印象を与えることもある。新しい環境などには比較的とけこむのが早く適応力がある。初対面では馴染みにくそうに思われることもあるが、本人は誰とでも気軽に話すことができ、すぐに親しくなれるような庶民的な雰囲気がある。精神的にもわりと安定していて、常に自分のリズムを一定に保つことができる。世話好きで親切的な側面もあり、集団のリーダー格として活躍できる可能性もっている。

●もう一方の性格特性
内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分欠ける。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱		強	指数
対人ストレス耐性				67
目標ストレス耐性				75
繁忙ストレス耐性				76
拘束ストレス耐性				52
総合ストレス耐性				73

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱		強	指数
積極性				74
協調性				70
●責任感				82
●自己信頼性				84
指導性				72
●共感性				85
感情安定性				70
従順性				62
自主性				39
モトリウム傾向				38

自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。
仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。
自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持つとする。
自分の意思や行動に自信があり、周囲からも信頼される。
皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。
環境内の仲間と同じ立場になり、物事を考えようとする。
多少の事で動揺したりせず、気持ちにムラが少なく安定。
反抗的なところは少なく、人の意見や指導に素直である。
指示をまって動くほうだが、大任であるとおろおろする。
今の生き方の方向性について、自信をもち安定している。

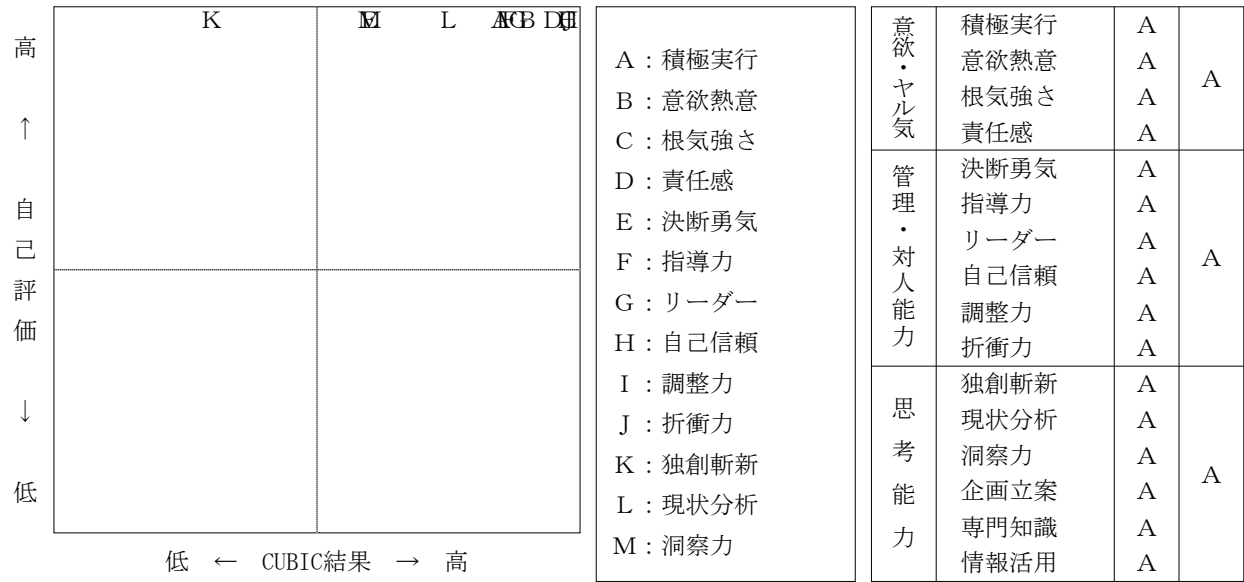
4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱		強	指数
達成 欲求				71
自律 欲求				46
求知 欲求				66
●危機 耐性				90
勤労 意欲				75
顕示 欲求				70
支配 欲求				72
親和 欲求				70
秩序 欲求				74
●物質的欲望				84

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。
知的好奇心が旺盛で、新しい事や珍しい事を追い求める。
逆境に耐え、苦しいときも我慢よくやり抜こうとする。
仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。
自分が輪の中心となり、人を楽しませたり興奮させたい。
人の上に立ち、他人を動かすような力関係を形成したい。
仲間と競いあつていくより、穏やかな環境の中にいたい。
自己範囲内の環境や物事は、キチンと整理しておきたい。
モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

■この人は「苦勞を乗越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、
ついで「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群となっている。
逆に「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【自己認識】



【面談時のポイント】

自主性が低く、自己評価の決断勇氣が高い場合、自分を理解していないと考えられる。 「適性検査の結果によると自分で思っているほど自分で決断することができないときがあるようです。自分の行動を振り返ってどう思いますか」
自己信頼性が高く、モトリウム傾向が低いときは自分の考えにこだわりがあると思われる。 「適性検査の結果によると自分の考えに自信を持っているようですが、自分ではどう思いますか。また、自分のやり方にこだわりすぎてしまうことはありませんか」
積極性と支配欲求の指数がどちらも高い場合は相手に高圧的ではないか確認しておく。 「適性検査の結果によるとリーダーシップをとることが多いようですが、実際にリーダーとして活躍した経験はありますか。具体的な経験を聞かせてください」

【どういう関心事・興味領域を持っているか】

興味の方向性	弱		強	指数	
日常周辺事型				36	俗世間的な事に興味がない。しきたりなどは気にしない。
客観・科学型				53	
社会・経済型				53	
心理・情緒型				46	
審美・芸術型				50	

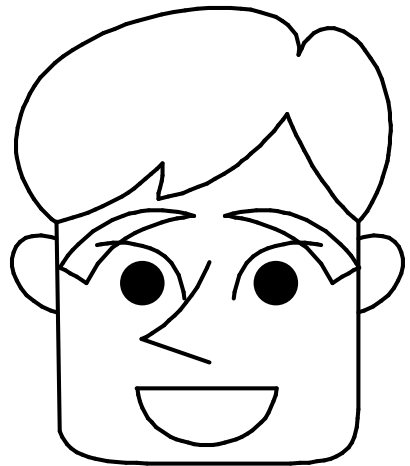
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
瞳の直径：達成欲求
鼻の高さ：顕示欲求
顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
目の傾き：達成欲求＋求知欲求
口の形状：親和欲求＋協調性

逆三角顔＝ 思索型
エラ顔＝ 積極型
細長顔＝ 自制型

丸顔＝ 活動型
角顔＝ 努力型



【職務適性】

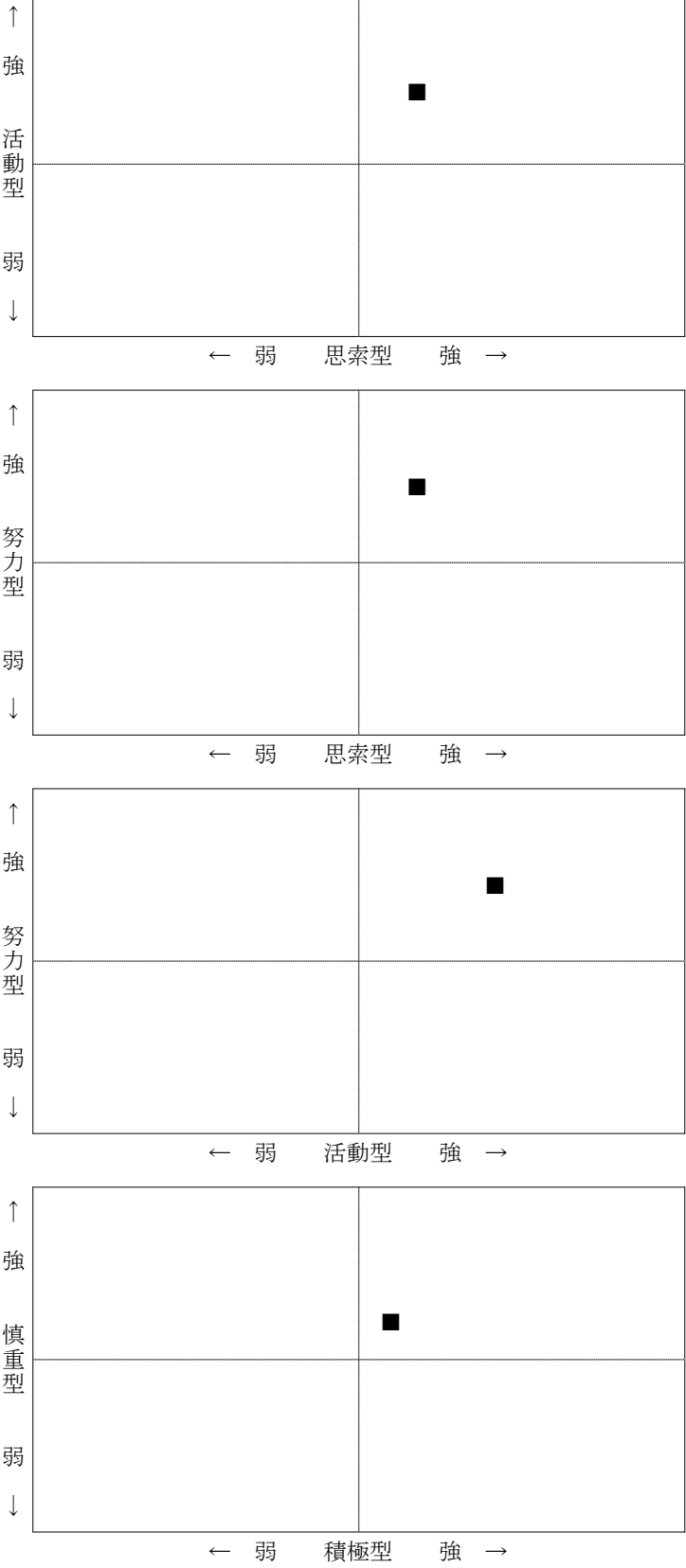
職務名	努力← →最適				
営業（活動タイプ）					
総 務					
経営企画					
商品企画・開発					
広告・宣伝					
倉 庫					

【設定基準結果】

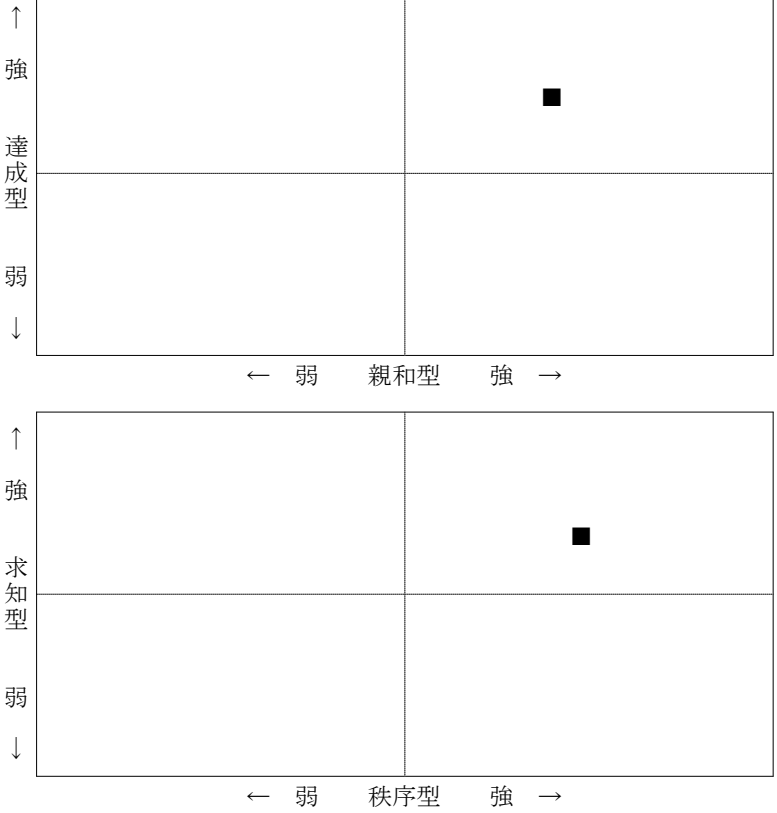
項目		基準	結果	差	判定結果
協調性		50以上	70	+20	クリア
従順性		50以上	62	+12	クリア
モトリウム傾向		50以下	38	+12	クリア
勤労意欲		50以上	75	+25	クリア
総合ストレス耐性		50以上	73	+23	クリア
適合度					100%

【本人の性格特性】

■印が本人の位置



■印が本人の位置



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力			
積極	意欲	根拠	責任	決断	指導	リ	自	調整	折衝	独創	現
実	熱意	強さ	感覚	勇気	力	ダ	信	力	力	斬新	状
行							頼			析	察
											力
											立
											案
											識
A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
A				A				A			

【採用判定】

定着性・安定性 = 22

CUBICの判定結果＝「A」

【判定結果A】予測推定値（見所）

（１） 一般的職場状況での可能性		84
（２） 海外など精神力の必要な職務		78
（３） 足腰のよさが武器になる職務		73
（４） 集中力、緻密さの必要な職務		71
（５） 標準化された仕事や工場労働		78

【判定結果B】当人の傾向

「内勤型職務」 ◆ 「外勤型職務」
「組織型人間」 ◆ 「非組織人間」

【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- （１）「最適」 規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- （２）「最適」 企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- （３）「最適」 物を対象とする、具体的で実地的な仕事
- （４）「最適」 営業など対人的接触をとまなう仕事
- （５）「適切」 研究的、探索的な仕事や活動の領域
- （６）「努力」 音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性 1

《適性の高い順》

- （１）「最適」 人 事 専 任 者
- （２）「最適」 人 事 管 理 者
- （３）「最適」 広 報 専 任 者
- （４）「最適」 営 業 専 任 者
- （５）「最適」 企 画 専 任 者
- （６）「最適」 広 報 管 理 者

《低い順》

- （１）「適切」 営 繕 専 任 者
- （２）「最適」 研 究 管 理 者
- （３）「最適」 企 画 管 理 者
- （４）「最適」 研 究 開 発 者
- （５）「最適」 経 理 専 任 者

【判定結果E】配置適性 2

- （１）「最適」 教育研修
 - （２）「最適」 営業（慎重タイプ）
 - （３）「最適」 営業（活動タイプ）
 - （４）「最適」 営業（積極タイプ）
 - （５）「最適」 営業 アシスト
 - （６）「最適」 営業（持続タイプ）
- （１）「適切」 購 買
 - （２）「適切」 研究開発
 - （３）「適切」 倉 庫
 - （４）「適切」 品質管理
 - （５）「最適」 顧客開発

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱		強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い				65
	客観性	思考的思慮深い				29
活動型	身体性	機敏な・気軽な				30
	気分性	感情のまま行動				50
努力型	持続性	几帳面・忍耐力				26
	規則性	常識的・順法的				63
積極型	競争性	勝気な・積極的				35
	自尊心	気ぐらいが高い				61
自制型	慎重性	見通しをつける				57
	弱気さ	取越苦労・遠慮				57

■この人の中心性格は「思索・内閉性」および「努力・規則性」であるが、「積極・自尊心」や「自制・慎重性」といった側面も本人は意識している。

●「思索・内閉性」及び「努力・規則性」の人のパーソナリティスケッチ

周囲に距離を置いて眺めようとする性格で、観察が客観的であり、私情を交えない判断方法は、あまり間違いを生じることがない。このため大きな失敗をしないことが、ひとつの取り柄といえる。どちらかということについて関心がうすいのだが、かわりに自分自身をよく理解していて豊かな内面性を持っている。また、規則やきまりを大切にし、何事においても真面目なところがある。手掛け始めたことは長続きさせる努力性が認められ、丹念に取り組んでいくような物事に向いている。生活や行動において極端な派手さはなく、あまり目立つようなことは得意としない。しかし、一つのことにあくまでも固執しすぎて、しつこさとしてうつることもある。世間のきまりや常識を大切にするあまり、融通がきかない、堅物との印象を他人に与えてしまうことがある。また、自分らしさを主張するより、社会が自分をどう見ているかのほうを気にかけている。

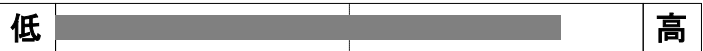
●もう一方の性格特性

丹念さに欠け、気の向くままにものごとに取り組むことが多い。一つのことに對するこだわりがないためか、飽ぼく、いろいろな事が長続きしない。逆にいえば淡泊な人で、他の価値観に生きていて、あまりモノに執着しない人といえる。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱		強	指数
対人ストレス耐性				38
目標ストレス耐性				31
繁忙ストレス耐性				28
拘束ストレス耐性				65
総合ストレス耐性				36

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱		強	指数
積極性				23
協調性				26
責任感				36
自己信頼性				31
指導性				28
共感性				32
感情安定性				41
従順性				72
自主性				28
モトリウム傾向				54

指示されたことは処理するが、つねに遠慮がちで消極的。

意見が衝突して、対人関係で問題を起こす可能性もある。

何でも気軽に引き受けるが、途中で投げ出すことがある。

周りの状況によって、自分の意見や態度をかえてしまう。

自分の考えなどを主張するより、相手の意見にあわせる。

仲間と協同で何かをするより、独自でできることを好む。

反抗的なところは少なく、人の意見や指導に素直である。

指示をまって動くほうだが、大任であるとおろおろする。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱		強	指数
達成 欲求				35
自律 欲求				31
求知 欲求				33
▲危機 耐性				16
勤労 意欲				27
顕示 欲求				28
支配 欲求				26
親和 欲求				30
秩序 欲求				47
物質的欲望				31

苦勞をして目標を達成するよりも、安定した環境が一番。

自分らしい生き方を追求するより、人の力を頼りにする。

周りの環境の変化は好まず、安定した状況の中にいたい。

危機に遭遇したりすることは、はじめから避けていたい。

とりあえずの生活手段と考えて、勤務する可能性もある。

輪の中心となるより、あまり目立たず静かにしていきたい。

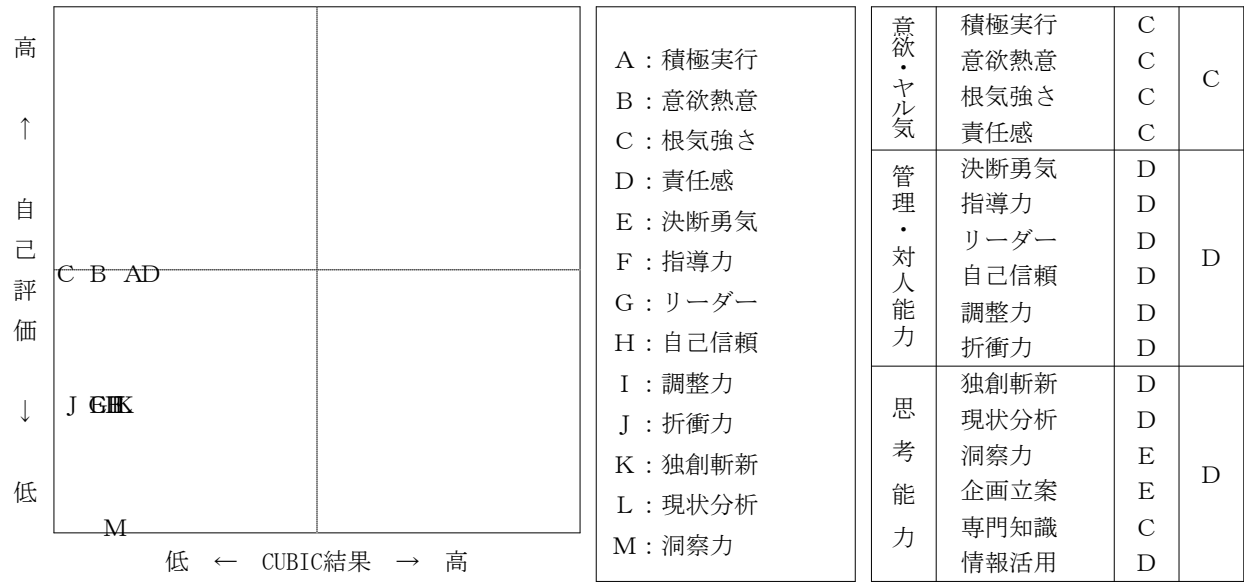
人の上に立ち、自分の管理下におくような事には消極的。

世の中は実力と努力が大切で、友は能力のある人を選ぶ。

モノやお金、資産などに未練を持たずあっさりしている。

■この人は「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群が一番強く、ついで「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群となっている。逆に「苦勞を乗越え、成長したい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【自己認識】



【面談時のポイント】

従順性が高く、自主性が低い場合は依頼心が強い恐れがある。 「適性検査の結果によると自分で判断するよりも周囲の意見に従う方が多いようですが、自分ではどう思いますか。今までの行動で思い当たるふしがあれば聞かせてください」
従順性が高く、責任感が低い場合はあまり考えずに他人に追随する恐れがある。 「適性検査の結果によると周囲の意見を素直に採り入れられるようですが、あなた自身の考えと異なるときはどうしてきましたか。体験を聞かせてください」
従順性が高く、自律欲求が低いときは判断力、決断力を確かめておきたい。 「適性検査の結果には自分で物事を決めるのが苦手なほうだと出ていましたが、自分ではどう思いますか。何かをする上で迷いやすいポイントは何だと思いますか」

【どういう関心事・興味領域を持っているか】

興味の方向性	弱		強	指数
日常周辺事型				52
客観・科学型				53
社会・経済型				50
心理・情緒型				46
審美・芸術型				46

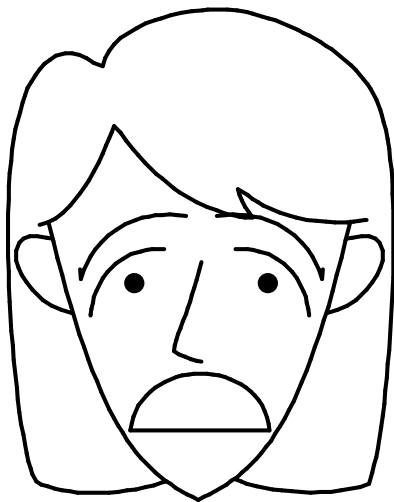
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
瞳の直径：達成欲求
鼻の高さ：顕示欲求
顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
目の傾き：達成欲求＋求知欲求
口の形状：親和欲求＋協調性

逆三角顔＝ 思索型
エラ顔＝ 積極型
細長顔＝ 自制型

丸顔＝ 活動型
角顔＝ 努力型

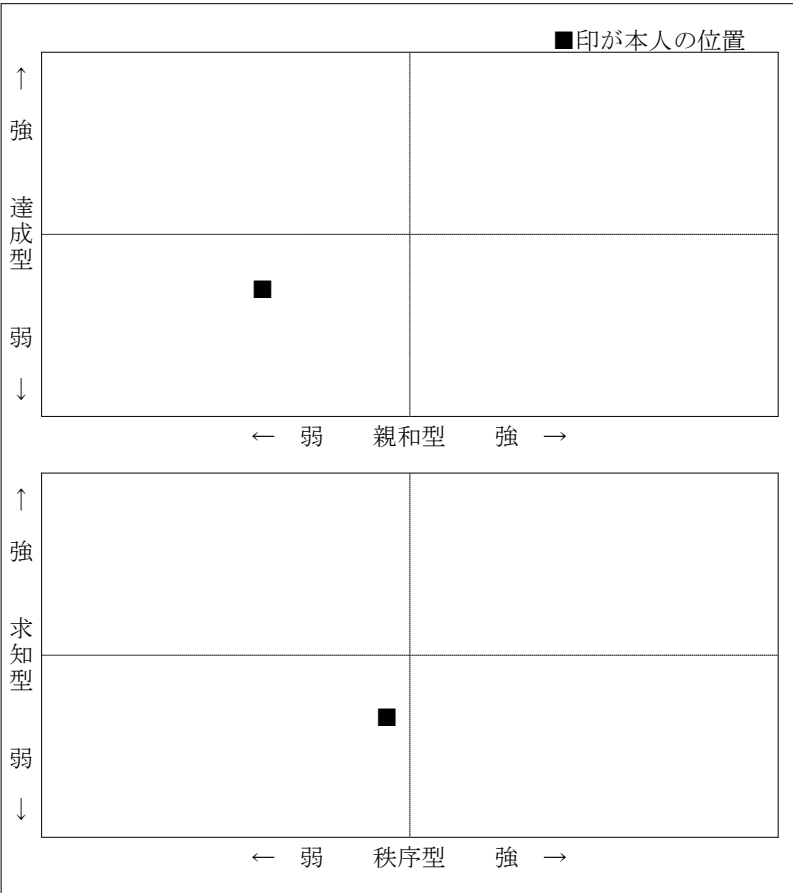
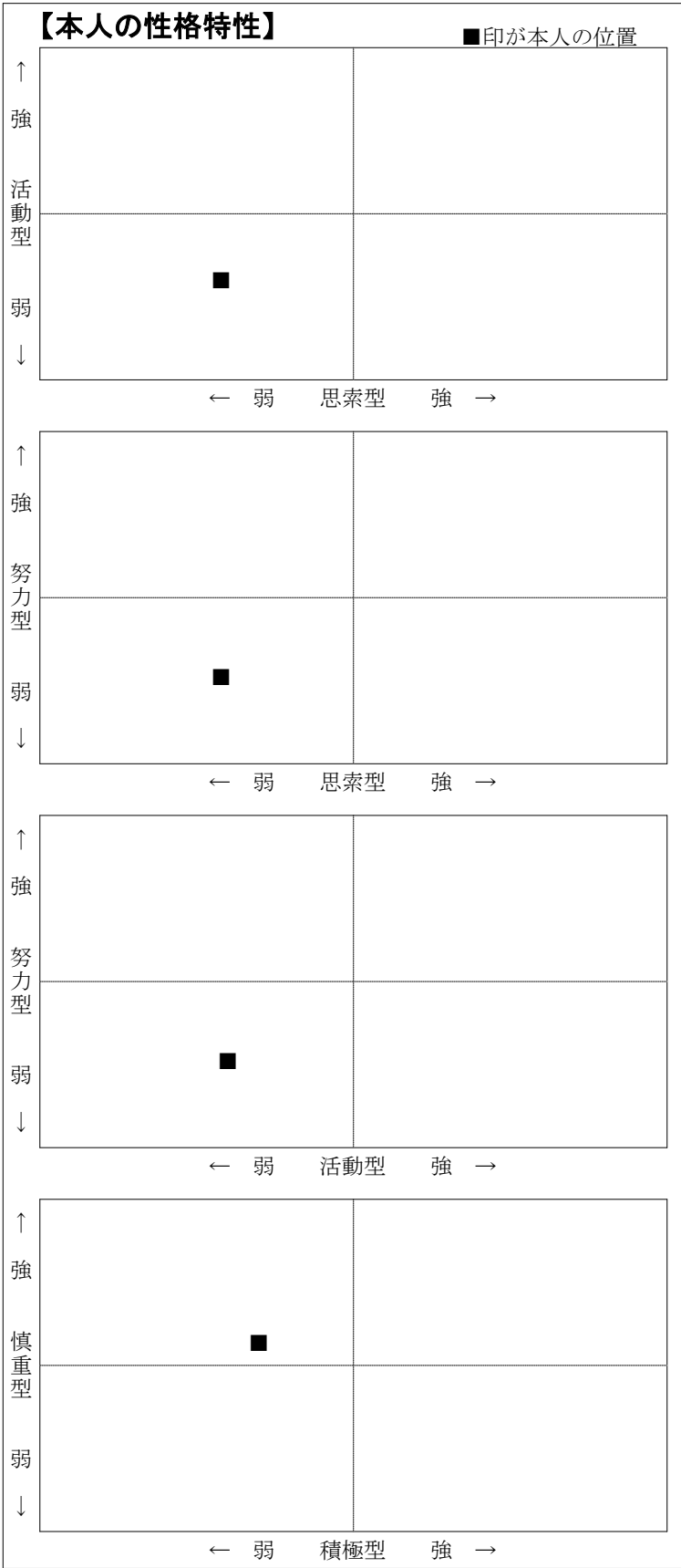


【職務適性】

職務名	努力← →最適				
営業（活動タイプ）					
総 務					
経営企画					
商品企画・開発					
広告・宣伝					
倉 庫					

【設定基準結果】

項目		基準	結果	差	判定結果
協調性		50以上	26	-24	-
従順性		50以上	72	+22	クリア
モラリアム傾向		50以下	54	-4	-
勤労意欲		50以上	27	-23	-
総合ストレス耐性		50以上	36	-14	-
適合度					20%



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力			
積極	意欲	根拠	責任	決断	指導	リ	自	調整	折衝	独創	現
実	熱意	強さ	感覚	勇気	力	ダ	信	力	力	斬新	状
行							頼			析	察
C	C	C	C	D	D	D	D	D	D	D	E
											E
											C
											D

【採用判定】

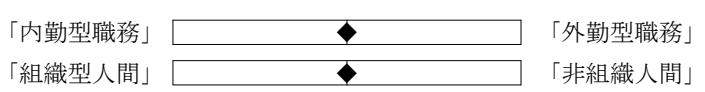
定着性・安定性 = -14

CUBICの判定結果＝「E」

【判定結果A】予測推定値（見所）

（１） 一般的職場状況での可能性		46
（２） 海外など精神力の必要な職務		13
（３） 足腰のよさが武器になる職務		21
（４） 集中力、緻密さの必要な職務		35
（５） 標準化された仕事や工場労働		35

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- （１） 「努力」 音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- （２） 「努力」 規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- （３） 「努力」 研究的、探索的な仕事や活動の領域
- （４） 「努力」 物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- （５） 「努力」 営業など対人的接触をとまなう仕事
- （６） 「努力」 企画、組織の運営、経営管理のような仕事

【判定結果D】配置適性 1

《適性の高い順》

- （１） 「努力」 経 理 管 理 者
- （２） 「努力」 経 理 専 任 者
- （３） 「努力」 営 繕 専 任 者
- （４） 「努力」 基 礎 研 究 者
- （５） 「努力」 基礎研究管理者
- （６） 「努力」 研 究 開 発 者

《低い順》

- （１） 「努力」 広 報 管 理 者
- （２） 「努力」 広 報 専 任 者
- （３） 「努力」 企 画 管 理 者
- （４） 「努力」 企 画 専 任 者
- （５） 「努力」 人 事 管 理 者

【判定結果E】配置適性 2

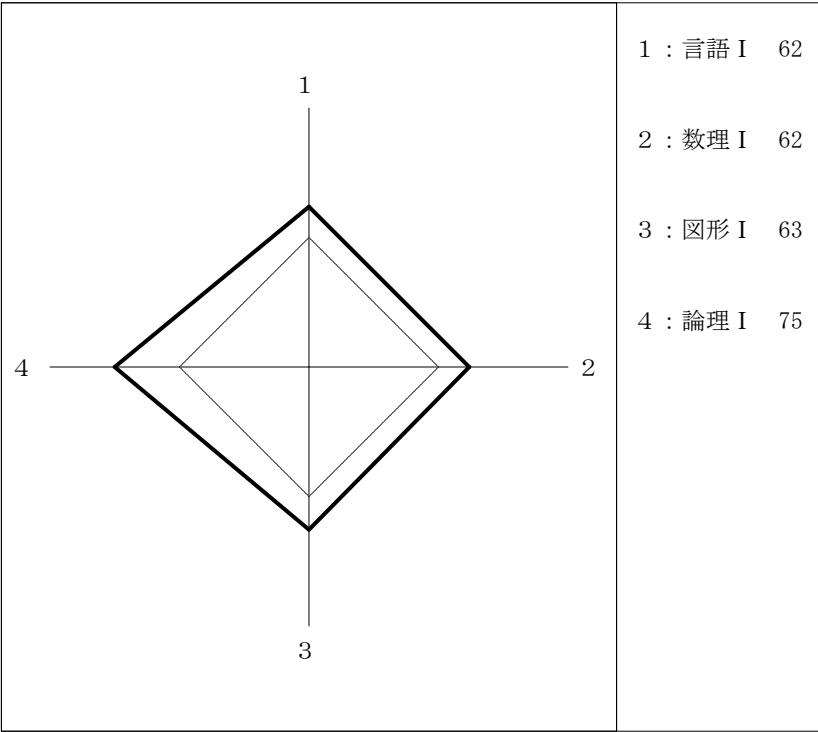
- （１） 「適度」 購 買
- （２） 「小適」 倉 庫
- （３） 「小適」 品質管理
- （４） 「小適」 経 理
- （５） 「小適」 総 務
- （６） 「努力」 物 流
- （１） 「努力」 調査分析
- （２） 「努力」 教育研修
- （３） 「努力」 新規事業開発
- （４） 「努力」 経営企画
- （５） 「努力」 商品企画・開発

[illegible]

1 能力検査結果

科 目	内 容	得 点	偏差値	正答率	順 位
言語 I	語句の意味、文の完成など基本的な言語能力	86	62	85.0%	41/175
数理 I	四則演算、単位の変換など基本的な計算能力	80	62	85.0%	35/175
図形 I	図形系列の把握、図形の分割・構成等の知覚	83	63	85.0%	43/175
論理 I	単純なひらめき（推理力）、論理的な思考力	97	75	95.0%	3/175
総 合		86	65	87.5%	19/175

2 能力のバランス



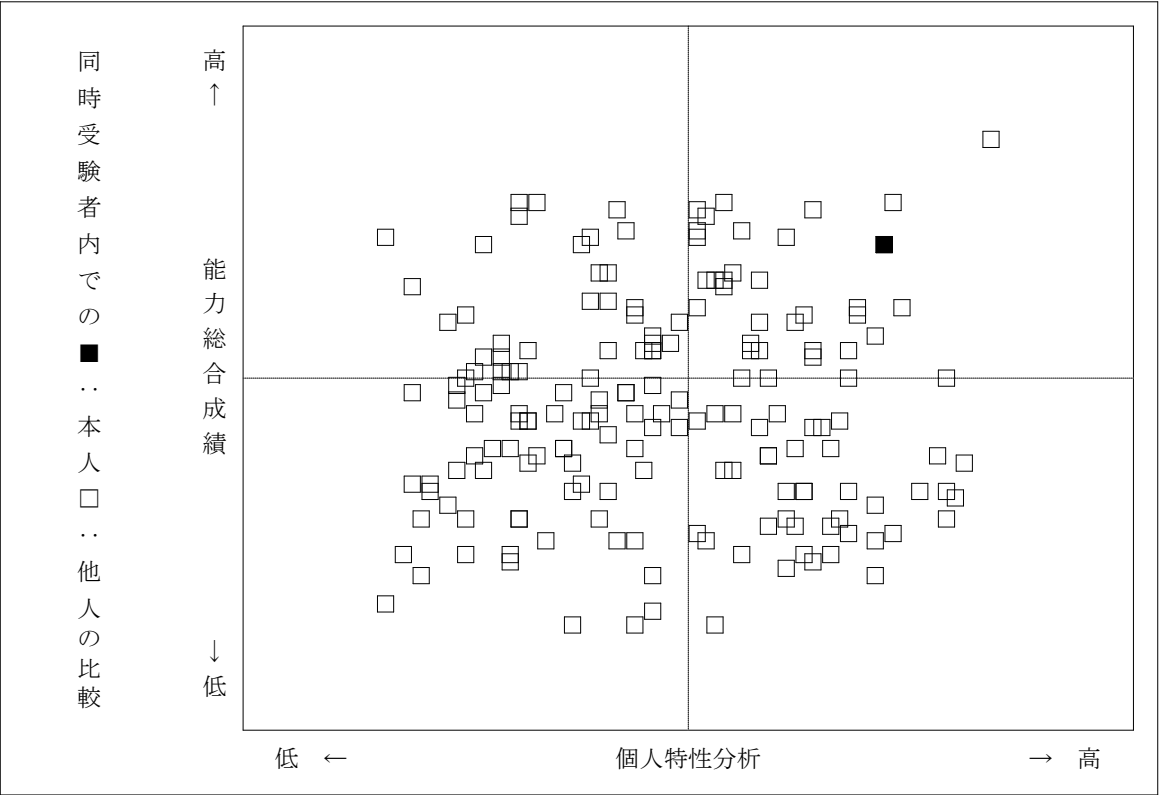
4 判定結果

能力検査の結果＝19位／175人中
個人特性分析 ＝ A
定着性・安定性 ＝ 16

5 自己評価

意欲・ヤル気	管理・対人能力	思考能力
積意根責 極欲気任 実熱強感 行意さ	決指リ自調折 断導 己整衡 勇力ダ信力力 気 頼	独現洞企專情 創状察画門報 斬分力立知活 新析案識用
A A A A	A A A B A B	B B B B C B
A	A	B

3 分布図



6 面接の注意点

注 意 因 子	面 接 の ポ イ ン ト
自 主 性	自主性が低く、自己評価の決断勇気が高い場合、自分を理解していないと考えられる。 「適性検査の結果によると自分で思っているほど自分で決断することができないときがあるようです。自分の行動を振り返ってどう思いますか」
共 感 性	共感性と親和欲求の指数がどちらも高いときは周囲の状況に流されやすい。 「適性検査の結果には周囲の人とうまくやっていたり出たけど、もし、周りとの意見が異なったときはどのように行動することが多かったでしょうか」
慎 重 性	慎重性と積極性は相反する因子であり、両方が同時に高いということは考えにくい。 「適性検査の結果に何事にも積極的な面と慎重な面の両方があると出ていましたが、自分ではどう思いますか。それぞれの面がどんな場面に出ると思いますか」
自己信頼性	自己信頼性が高く、モトリウム傾向が低いときは自分の考えにこだわりがあると思われる。 「適性検査の結果によると自分の考えに自信を持っているようですが、自分ではどう思いますか。また、自分のやり方にこだわりすぎてしまうことはありませんか」
客 観 性	客観性と身体性は相反する意味を持つため、両方が高い数値が出ることはまれである。 「適性検査の結果に考え深い面と活発な面が両方があると出ました。自分自身ではどのような場面でそれぞれの面が出てきていると思いますか」
身 体 性	身体性と慎重性は相反する性質で、そのどちらも高いということはあまりない。 「適性検査の結果には物怖じしない面と何事にも慎重な面の両方があると出ていましたが、どのような場面でそれぞれの面が出てくると思いますか」